



社協だより



住みたいまち大刀洗
住んでよかった大刀洗町

今号の主な内容

- 社協のあゆみ
- 生活支援体制整備事業
- 笑顔キラキラ☆ほいくえんフォトギャラリー
- 第三者委員会報告
- 表彰
- 老人クラブよりお知らせ



おかげさまで「社協だより」が100号を迎えました！

■ 社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会

〒830-1201 大刀洗町大字富多819
TEL/0942-77-4877 Fax/0942-77-6220

■ 大堰保育園

〒830-1205
大刀洗町大字守部465-5
TEL/0942-77-1402

■ 本郷保育園

〒830-1211
大刀洗町大字本郷899-1
TEL/0942-77-2220

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>



この社協だよりは、共同募金の配分金より発行しています。

社協だより「100号」を迎える今年、大刀洗町社会福祉協議会は、昭和43年に庁舎内で活動を始めて50年、法人化をして25年の記念すべき年となりました。「住みたいまち大刀洗、住んでよかった大刀洗町」をめざして、これまで地域の皆さま方と協働して行ってきた社協のあゆみを振り返ります。

平成5年 社会福祉法人大刀洗町社会福祉協議会が発足

- ・ホームヘルパー派遣事業・福祉バス運行事業の受託
- ・心配ごと相談事業・結婚相談事業・独居高齢者牛乳配達(現在は一部実施)
- ・社協だより第1号発行
- ・福祉ボランティア委員「さくらの会」の組織化

現在の福祉協力員さんです。当時は校区ごとに活動し、単身高齢者への弁当配達やバスハイク、ふれあいのつどいを通して見守り活動を行っていました。

- 平成8年 ミニデイサービス事業開始(中川・西本郷・鶴木・西大刀洗)
※以下「ミニデイ」

健康福祉課と協働で準備をし、各小学校校区から1行政区がモデル地区として活動を始めました。

- 平成9年 ミニデイ開始(守部・東本郷・甲条・稲数)

- 平成10年 ミニデイ開始(富多・春日・山隈・北鶴木)

- 平成11年 ミニデイ開始(床島・南本郷・上高橋)
・男性の料理教室開始

- 平成12年 ミニデイ開始(栄田・北山隈)
・地域福祉権利擁護事業(現 日常生活自立支援事業)の開始

平成13年 大刀洗町ボランティア連絡協議会の発足

ボランティア団体同士が横のつながりをもって活動を盛り上げていくために、研修をしたり情報交換をしたりしています。

- ・ミニデイ開始(菅野)
- ・小地域ネットワーク事業の開始

現「要援護者見守りネットワーク事業」の前身となる活動です。各行政区で座談会を実施し、行政区ごとの見守り活動が始まりました。

平成14年 「ぬくもりの館大刀洗」完成 事務所移転

- ・ミニデイ開始(鳥飼)
- ・家族介護者の会「とまり木の会」発足
- ・障がい者当事者及び家族の会「語ろう会」の発足

平成15年 基準該当居宅支援事業の開始

- ・ミニデイ開始(西栄田・高樋)
- ・福祉ボランティア委員「さくらの会」名称変更「福祉協力員」へ

平成16年 ミニデイ開始(下高橋)

- ・ボランティア情報誌「ちょぼら」発行開始



福祉バス

老人クラブをはじめ、地域の皆さまを安全にはこんでいます!



先代



現役





大刀洗町社会福祉協議会 25年のあゆみ

(抜粋)

●要援護者見守りネットワーク事業

配慮が必要な高齢者や障がいのある方等を地域で見守るしくみづくりです。行政区ごとに見守りに適した体制で「小地域協議会」を組織し、要援護者の把握、日常的な見守り、定期的な情報交換等を進めています。現在ではほぼ全ての行政区で取り組まれています。

見守る＝訪問するではなく、気にかける、挨拶をするなど緩やかな関係づくりを通して、困った時に相談したり支え合えるような気遣いのできる地域づくりを目指しています。



今区小地域協議会



西栄田区小地域協議会



下高橋区小地域協議会

ボランティアの皆さん



ドリームまつりで啓発活動



ボランティア入門講座



ぼけっと



福祉有償運送事業

平成17年 大刀洗町ボランティアセンター設立

町のボランティア活動の推進をめざして発足しました。町の様々な立場の人が運営委員となり町のボランティアを考えています。



平成18年 子ども見守り隊の発足
・ミニデイ開始(今)

平成19年 福祉有償運送事業の開始

平成20年 障がい児・者親の会「ぼけっと」の発足

平成21年 大堰保育園・本郷保育園の運営を開始

・要援護者見守りネットワーク事業の開始
・ミニデイ開始(高食)

町立保育園の民営化を受け、社協保育園として運営を開始しました。

平成22年

救急医療情報キット

「いのちのボタン」事業の実施

高齢者や障がいのある方を対象に、救急搬送や災害等の緊急時の備えとして、適切な処置が速やかに行われるように必要な情報をボタンに入れておくものです。町内で約300名の方が登録されています。



陽だまり～touch A LIFE～
(協議の場)

介護保険事業の一環として、年をとっても暮らしやすい大刀洗町をめざして体制整備をしています。



平成29年 生活支援体制整備事業の受託

平成30年 我が事丸ごと地域力強化推進事業の受託
「せいかつ☆ふくし相談窓口」の開設

・ライフレスキュー事業
・社協だより第100号発行

国のモデル事業として、個人や世帯の福祉に関するさまざまな困りごとを包括的に受け止める体制整備をめざします。今年7月に相談窓口開設しています。





誰もが安心して暮らし続けるために・・・

わくわく

地域がつながる情報交換会を開催します

大刀洗町内には、さまざまな組織や団体があり、それぞれに地域に密着した活動が行われており、さまざまな分野において、地域での“つながり”が重要視されています。

この「地域がつながるわくわく情報交換会」は、そういった地域で活動されているみなさんをはじめ、町内の各事業所（自営業をされている方、企業や施設などに所属されている方）が、お互いの存在や活動を知り、それぞれの立場からできることを考えていくための第一歩としての情報交換の場です。

ぜひ、みなさんのアイデアをお聞かせください。



地域の活動や
企業の取り組みを
知る機会に



地域の良さを
再発見する
機会に

校 区	日 時	場 所
大堰校区	12月4日（火） 18:30～20:00	大堰交流センター
本郷校区	12月11日（火） 18:30～20:00	ふれあいセンター
大刀洗校区	12月12日（水） 18:30～20:00	南部コミュニティセンター
菊池校区	12月18日（火） 18:30～20:00	就業改善センター

年齢を問わず、どなたでも
ご参加いただけます！



既にこんな取り組みが
行われています！



<A区>

福祉施設の協力で、週に1回買い物支援をしてもらうことになりました。この取り組みが始まり、参加されるみなさんに張合いができました。

<A事業所>

「困っている人の役に立ちたい」との思いで、買い物が困難な方へ配達サービスをしています。配達時に異変があったときには、ご家族や市町村へ連絡がとれるようにしています。

<B区>

福祉施設の空きスペースを借りて、週1回、誰もが自由に参加できるサロンを開催することになりました。体操、卓球、麻雀、おしゃべりなど、自分が好きなことをして、楽しんでいます。

<B事業所>

福祉施設の地域貢献の一環として、区の夏祭りを地域の方々と一緒に復活させました。

<C事業所>

今年度より、新規事業として、「みまもりサービス」が始まりました。遠方にお住まいのご家族から喜ばれています。



大堰保育園



☆園外保育(10月22日)☆

園外保育がありました! 天気にも恵まれ、遠足日和でした。年中・年長さんはバスに乗ってコスモス園へ。他のクラスは保育園周辺をお散歩しました! お家の人から作ってもらったお弁当、ニツコリ笑顔で嬉しそうな子どもたちでした。



笑顔キラキラ☆

ほいくえんフォトギャラリー

本郷保育園



「園内運動会」

予定より一週間遅れての開催となりましたが、お天気に恵まれ、子どもたちは元気いっぱい姿を見ることができました。年長児のうめ組は赤のハッピを身に付け、「ソーラン節♪」を披露しました。

みんなで“ハロウィン”☆



第三者委員会における苦情解決結果の報告

平成30年度前期（4月～10月）苦情やご意見等受付総括表

内 容	解 決 結 果
○職員の対応について（1件） ・園児の前で軽々しい発言をした	・言動に気をつける
○園児への対応について（3件） ・病気中の体調管理 ・ひっかき傷が多数あった	・園での様子を記録し、保護者に伝える ・園でも曜日を決めて爪をチェックする
○サービス内容（2件） ・布団の持帰りや未満児の着替え・おむつの補充方法が昨年とかわった ・土曜保育について説明が不十分	・布団は昨年の方法にもどし、着替え・おむつは状況を見ながら対応する ・再度しおりを見ながら説明する

苦情解決責任者	大 浦 克 司（社会福祉協議会 事務局長）	Tel77-4877
	長 野 美 子（大堰保育園園長）	Tel77-1402
	野 田 ひとみ（本郷保育園園長）	Tel77-2220
苦情受付担当	池 松 昌 亀（社会福祉協議会 地域福祉係長）	Tel77-4877
	松 熊 美 紀（大堰保育園 主任保育士）	Tel77-1402
	矢ヶ部 美由紀（本郷保育園 主任保育士）	Tel77-2220
第三者委員	青 木 善 次（社会福祉協議会 評議員）	Tel77-0678
	平 城 悦 子（主任児童委員）	Tel77-0158
	林 安 重（学識経験者）	Tel77-1044

（任期：平成29年4月1日～平成31年3月31日）

去る10月26日（金）第三者委員会を開催し、平成30年4月から当日までの状況として苦情・要望等が数件ありましたが、保育園と社会福祉協議会で検討し、問題解決結果を報告しました。

苦情の受付は面接・電話・書面などにより苦情受付担当者が随時受け付けます。また、第三者委員に直接苦情を申し出ることもできます。

平成30年度 大刀洗町社会福祉協議会 会長表彰報告

11月10日・11日のドリームまつりにおいて、今年度の表彰を行いました。受賞者は次のとおりです。

- 社会福祉事業共助者表彰【団体：10年以上】
折鶴会（障がい者施設で交流） たけのこクラブ（廃品回収）
- 感謝状の贈呈【高額寄付者】
堀内 幸代 様 丸山 正春 様

あとがき

社協だよりが100号を迎えました。毎回地域の皆さまに必要な情報を出せるよう頭をひねりながら100号までたどり着いたことは、社協に「理解・ご協力」いただいた皆さまのおかげです。誌面も白黒の4ページからカラー刷り6ページとなり、平成21年からからは保育園の運営がスタートし、誌面にもぎやかになりました。地域の方から「私たちの活動を載せてほしい」との声をいただくこともあり、ちよつとは町に根付いてきたかなと感じています。

かつての誌面を読み返すと、たった20年の間に福祉の考え方やその時代の問題も目まぐるしく変わってきていることに気づかれます。「痴呆」と呼ばれていたものが「認知症」という病気であるとの認識に変わってきたように、町全体を見ても福祉に関する考え方や理解、それに伴う活動も広がってきていると思います。現代は個人個人の考え方が多様化

『交通安全講習会』のご案内

日時：12月11日（火）10時より
会場：ドリームセンター 2階展示ホールにて
内容：警察の方をお招きして機材を使った交通安全講習会を行います。



前回の交通安全講習会の様子

10/18 開催 第40回福岡県老人クラブ ゲートボール大会成績報告

標記大会が春日市総合スポーツセンターで開かれました。県内から30チームの出場があり、本郷チームが準優勝されました。おめでとうございます！



本郷チーム：東延太郎さん、平田一之さん
田辺隆一さん、藤丸八重子さん
川端澄子さん、吉岡絹江さん

し、誰かと「共同」したり「協働」したりすることの必要性を感じつつも、一方でそれが煩わしかったり億劫だったりすることも否めません。「自立」という言葉が、何でも自己完結する「孤立」になっていると聞いたことがあります。情報をたやすく取れる世の中になった分、その判断も個人や世帯でできるようになってきました。だからこそ、今言われている共に生きる社会「地域共生社会」の実現についても、誰かから言われて何となく乗っかるのではなく、必要性を感じ、理解し、その「気持ち」を持つことが、大刀洗町をよくする1つの部品になっていくのではないかと思います。

さて、今回は社協だより100号ということで久々に書かせていただきましたが、実は、この「大刀洗町社会福祉協議会が法人化25年を迎えております。四半世紀の節目に何かするわけはありませんが、これからは社会福祉協議会をよりよく願います。」

（亀）